

「やまなし子どもの読書情報」創刊について

山梨県立図書館では、山梨県教育委員会が平成17年3月に策定した「山梨県子ども読書活動推進実施計画」に基づき、子どもの読書活動の啓発・広報を推進するため、子どもの本や子どもの読書活動推進に関する最新の情報を収集し、市町村立図書館、学校、幼稚園、保育所、児童館、研究者など子どもの読書活動推進に携わるすべての人と保護者、県民の方々に向けて、この情報の発信を始めます。

内容は次の5項目を予定しています。

- (1) 当館で行っている児童サービスの紹介
- (2) 児童図書、児童図書研究書の紹介
- (3) 山梨県内や日本全国、世界の子どもの読書活動推進情報
- (4) 児童文学作家や絵本画家など児童図書に関係する人物、児童文学賞、推薦サイトの紹介
- (5) 子どもの読書に関するデータの紹介

情報誌は年4回発行し、当館ホームページでも公開します。情報やご意見ご感想などありましたら、企画調査課調査サービス担当までご連絡ください。

山梨県立図書館の児童サービス紹介

■ 児童図書、児童図書研究書の収集

山梨県内の子どもの読書環境を整備・充実させるため、子どもの本とその研究書を収集しています。

■ レファレンスサービス

児童図書の作品や作家・画家、子どもの読書活動推進のためのサービスについて学ぶ、研究する方々を支援します。事実調査や、研究の手がかりとなる参考文献の検索を行います。また、読書相談にも応じます。当館ホームページからメールによる問い合わせも可能ですのでご利用ください。

山梨県立図書館 レファレンス受付ページ

<http://www.lib.pref.yamanashi.jp/reference/question/input.html>

■ 学校、学校図書館対象のサービス

児童・生徒の学習支援・教員の教材作成支援のために、レファレンスサービスの実施、パスファインダー（資料や情報の探し方ガイド）の作成と公開（当館ホームページに掲載）、授業で必要とする資料の貸出、体験学習や見学の受入を行っています。

児童図書、児童図書研究書紹介コーナー

当館で収集した子どもの本とその研究書の中からおすすめの資料を選びご紹介します。

■ 児童図書研究書とは？

山梨県立図書館では、市町村立図書館、学校、幼稚園、保育所など子どもの読書活動を推進する団体や保護者、研究者、ボランティアなど子どもの読書活動を推進する大人の方々を支援するために、児童図書研究書として以下のものを収集しています。

- (1) 子どもの本の研究、普及に役立つ作品論、作家論などの研究書
- (2) 読み聞かせ、ブックスタートなど子どもの読書活動の普及に役立つ図書
- (3) コルデコット賞、ニューベリー賞など、児童文学の主要な賞を受賞した作品とその原書
- (4) 「この本読んで！」「こどもとしゃかん」など子どもの読書活動推進や児童書研究を目的とした雑誌

いずれも、辞典類、雑誌の最新号を除き、貸出可能ですので、直接またはお近くの市町村立図書館を通してご利用ください。

「おじいさんがかぶをうえました」

一月刊絵本「こどものとも」50年の歩みー
福音館書店 2005年



1956年4月に創刊され、戦後日本の絵本の世界を大きく変えた月刊絵本「こどものとも」50周年記念誌。バックナンバー全603作品の表紙（カラー）とあらずし、索引を掲載。「こどものとも」で活躍、デビューした19人の作家特集もあります。

注目は『ぐりとぐら』『かばくん』『はじめてのおつかい』などロングセラーとなって読み継がれている絵本誕生の秘密について「折り込み付録」に掲載したインタビューや対談を集めた第3章と、原画のラフスケッチ（原稿をもとに絵本の場面割りをし全体のイメージを描いたもの）です。

さらに情報が欲しい方は、福音館書店が開設している、「こどものとも50周年記念ブログ」にアクセスを！作家インタビューや関連エッセイが掲載されています。

こどものとも50周年記念ブログ

<http://www.fukuinkan.com/kodomonotomo/>

子どもの読書活動推進情報コーナー

○ 平成 17 年度第 1 回

山梨県子ども読書活動推進会議報告

平成 17 年 12 月 20 日、山梨県教育委員会主催「平成 17 年度第 1 回山梨県子ども読書活動推進会議」が開催されました。

この会議は、平成 17 年 3 月に策定された「山梨県子ども読書活動推進実施計画」に基づき、子どもの読書活動に関わる関係機関が連携・協力し、県内の子どもの読書活動の推進体制の整備・充実を図ることを目的として設置されました。

この会議は県内の市町村立図書館、学校図書館、幼稚園・保育所、NPO・ボランティア団体、図書館利用者などの代表者 10 名で構成され、子どもの読書活動の推進体制の検討、関係団体の連携促進、調査・研究、情報交換などの活動を行います。

今回は、子どもの読書活動に関する各団体の取り組みの報告や、読書活動推進のための活発な意見交換が行われました。

山梨県子ども読書活動推進実施計画

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/shakaikyo/>

イベント・講演会情報

○ 小澤俊夫講演会

日時：2006 年 2 月 25 日（土）
13:30～15:30

会場：山梨県立文学館 研修室

内容：「昔話が語る子どもの成長」

講師：小澤俊夫氏（口承文芸学者）

主催：NPO 法人 山梨子ども図書館

電話：055-252-4510（浅川）

○ もじゃもじゃパーターとドイツの子どもの本

日時：2006 年 1 月 28 日（土）～
7 月 2 日（日）

9:30～17:00

会場：国際子ども図書館 3 階本のミュージアム

内容：展示会

主催：国立国会図書館国際子ども図書館

電話：03-3827-2053

URL：<http://www.kodomo.go.jp/>

山梨県内読書活動実践事例紹介

■ NPO 法人 山梨子ども図書館

設立：2005 年

代表：浅川玲子

団体概要：子どもと本とのよい出会いを願い設立された特定非営利活動法人。

活動内容：

【子どもの本の専門家養成講座】

子どもの本に習熟し、成長過程において適切な本を与える力を持つ大人を養成することを目的に開催。全 50 回の講座は、絵本の選書、絵本概論、児童文学史、児童文学論など子どもの本について基礎を学び、読み聞かせや作品演習など幅広い講座である。

【講演会、講習会の開催】

設立記念として斎藤惇夫講演会を開催。

2006 年には、2 月に小澤俊夫講演会、7 月に工藤直子講演会、8 月に脇明子氏によるファンタジー講座などを予定している。

【子どもの本に関する講師派遣】

「絵本の選び方」「子どもの成長と絵本」などをテーマに講師を派遣し、出前講座を開催。

連絡先：NPO 法人山梨子ども図書館事務局

甲府市屋形 3-3-7

TEL 055-252-4510

FAX 055-254-0330

児童文学作家・絵本作家・画家情報コーナー

日本と世界の児童文学作家、絵本作家、画家に関する文献や関連サイトをご紹介します。

■ エリック・カール Eric Carle

ロングセラー絵本『はらぺこあおむし』の作者で、楽しい仕掛けと大胆な色づかいで子どもたちの人気が高い絵本作家エリック・カールをご紹介します。

カール氏は、1929 年にアメリカで生まれ、両親の故郷ドイツで成長後、アメリカに帰り、グラフィックデザイナーとして、また絵本作家として活躍し、2003 年にはアメリカ児童文学の功労者に贈られるローラ・インガルス・ワイルダー賞を受賞しました。

カール氏の略歴の詳細については自伝『子どもの夢を追って』（偕成社・1992 年）や『世界児童・青少年文学情報大事典 3』（勉誠出版・2001 年）P120～126「カール・エリック」の項目、来日記念講演録『絵本づくりのひみつ』、『The art of Eric Carle』（Philomel Books・1996 年）をご覧ください。

また、独特のコラージュ技法などその絵本制作の秘密については、雑誌「MOE」2000 年 4 月号、季刊「みづゑ」2002 年春号、『NHK 未来への教室 3 エリック・カール』をご覧ください。

エリック・カール公式サイト

<http://www.eric-carle.com/home.html>